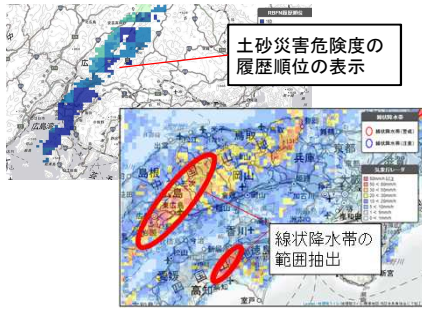


# (参考) 実効性のある避難を確保するために取り組むべき施策とその主な取組事例

## ① 土砂災害警戒情報の精度向上等

- 情報の精度向上及び危険度の時系列表示等による補足情報の技術開発・支援体制の強化
- 発表基準の不断の検証

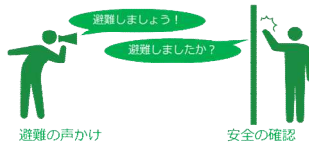


市町村支援のための土砂災害警戒情報を補う情報を表示するシステム開発

## ③ 市町村の防災力向上の支援体制の構築

- 防災担当者や防災リーダーの支援体制の強化
- 先進的な取り組みを広めるための連絡会の設置
- 防災行動を行えるようにするための支援体制の強化やガイドライン等の充実

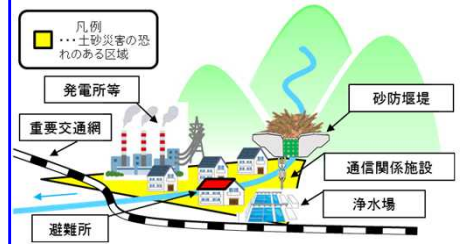
「避難の声かけ、安全の確認」をキャッチフレーズとした「土砂災害・全国防災訓練」の重点実施



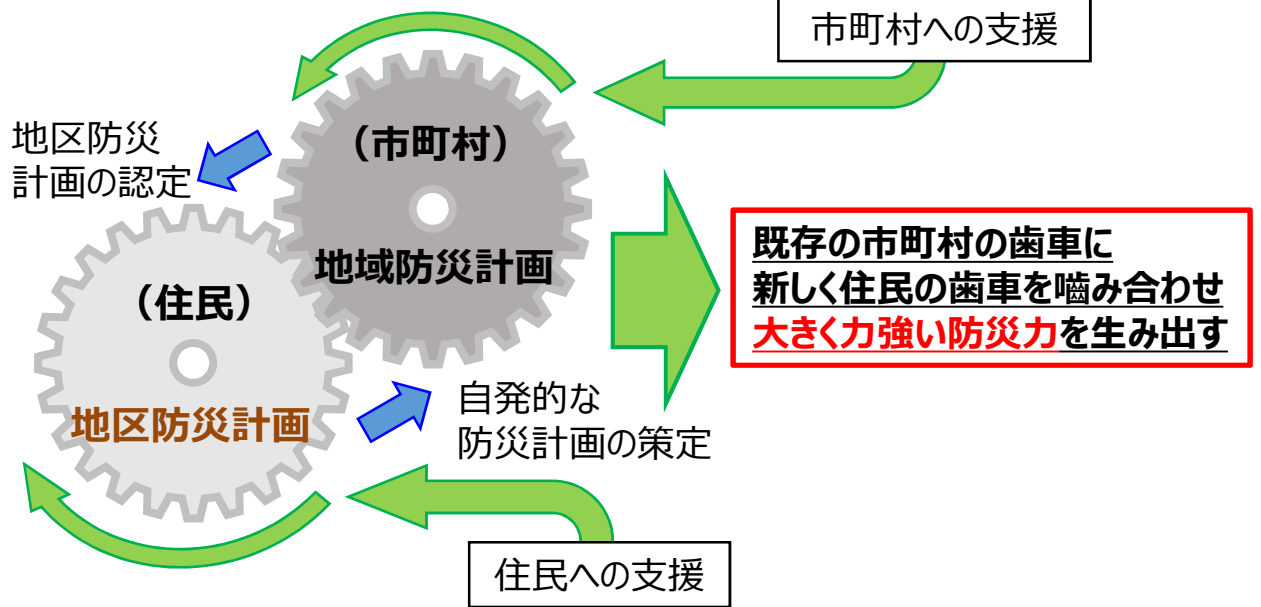
住民が防災行動を行えるようにするため地域内での声かけにより避難する取り組み

## ⑥ 災害の特徴を踏まえたその他の対策

- インフラ・ライフラインや市街地への被害を予防するための施設整備の強化
- 石積堰堤の調査、改築・補強等
- 気候変動を踏まえた土砂・洪水氾濫対策の高度化の検討



「重要インフラの緊急点検」を踏まえた砂防関係施設の整備によるインフラ・ライフラインの保全



## ④ 地区防災計画に基づく警戒避難体制の構築

- 住民自らが地区の状況やとるべき行動を考えた地区防災計画を作成
- 土砂災害警戒区域内の相対的なリスクの検討等による“次善の策”を考えた避難計画の策定
- プッシュ型による確実な情報伝達



住民へ確実に情報伝達させるためのアプリからのプッシュ型の情報提供

## ② 土砂災害警戒区域等の認知度の向上等

- 土砂災害警戒区域等の早期指定や区域指定の精度向上
- 標識等の設置による住民が常日頃からリスクを意識できる取り組み
- レッドゾーン内の建築物の安全性の確認や補強・移転等の促進



標識等の設置による土砂災害リスクの認知度の向上

## ⑤ 地区防災計画と連携した砂防施設の整備

- 地区防災計画を活かした被害の防止軽減や避難路、避難場所の安全度を向上させる砂防施設等の積極的な整備



円滑な避難を確保する砂防施設等の整備